

高 校生が防災憲章を制定

— 高校生防災会議 10/25 —



根室高等学校(山根治彦校長)主催の根室市地域防災特別授業「高校生防災会議」が、防災関係機関の協力のもと行われ、生徒ら約600人が参加しました。

第一部は、北海道大学大学院地震火山研究観測センター教授の谷岡勇市郎氏が「地震・津波の防災・減災最前線」と題して、地震や津波などの最新研究や根室での災害の危険性についての講演。

第二部は、パネルディスカッション「みんなでぼうさい」が高校生と各防災関係機関で行われ、谷岡教授が「皆さんの家では、災害時の決まりはありますか？いざという時、自分も家族も守ることになりますので、家族間で情報共有や決め事をしてください。」と話していました。

特別授業の最後には、同校の地域貢献グループが「高校生防災憲章」の制定について提案し、全校生徒満場一致で制定となりました。



6 年ぶりの文化賞

— 平成26年 根室市文化賞 11/9 —

市教育委員会は、今年度の根室市文化賞贈呈式を総合文化会館で行いました。6年ぶりとなる文化賞には、市民に対し絵画指導に尽力された齋藤宗吉さんと、団体として初めて今年2月に発足40周年を迎えたねむろ太鼓保存会(隅田諫会長)が受賞し、揃って表彰されました。



感 謝で“いただきます”

— 光洋中学校水産出前講座(調理実習) 10/29 —

光洋中学校の2年生(87人)が、市内四漁協女性部長(浜の母ちゃん)からさんまの刀汁の作り方を教わりました。「かわいそう」などと言う生徒の声に、浜の母ちゃんは、「いただきますは、食材にも命があり、その命をいただいて人は生きているという感謝の意味も込められている」と説明。生徒は、「いただきます」の言葉を改めて学びました。



落 ちたらあわてず背浮き

— 水難事故救助体験 11/2 —

根室青年会議所(根室J.C)主催の水難事故救助体験が、根室海上保安部の協力のもと温水プールで行われ、市内小学生や保護者・根室J.C会員など約30人が参加しました。

参加者は、服を着たまま水中に落ちたとき(着衣水難)の感覚や、着衣水難時の対処方法(背浮き)、ライフジャケットの使い方などを学びました。

